



2012年度(平成25年3月期)

# 決算補足説明資料

2013年5月13日

ぴあ株式会社

## **[1] 2012年度 業績の概要**

**1) 決算のポイント**

**2) 業績 ①～⑤**

**3) 中期事業計画の進捗状況**

**4) 主な取り組み**

**インターネットの更なる活用 ①～③**

**既存事業の盤石化、選択と集中 ①～③**

**アライアンス戦略の推進 ①②**

**CSR活動、その他**

## **[2] 2013年度 業績及び配当予想**



## 1) 決算のポイント

- **増収増益。利益規模は前年比で約4倍、黒字基調の安定化**
- **売上高は、当初予想を100億円以上超過し、2期連続過去最高の1,119億円を達成**
- **9年ぶりに普通配当を実施**



## 2) 業績 ① 期初予想との比較

音楽、スポーツ、レジャー、演劇など様々なジャンルで大型興行のチケット販売が好調。サイトリニューアル(昨年9月)を機にユーザー数も大幅に増え、インターネットでのチケット販売も順調に拡大。

### 【連結】 期初予想との比較

百万円単位

	期初予想 (昨年5/10発表)	業績修正 (4/18発表)	2012年度 実績	期初予想との差
売上高	100,000	110,000	111,950	+11,950 良化↑
営業利益	200	350	380	+180 良化↑
経常利益	170	320	350	+180 良化↑
当期純利益	150	330	382	+232 良化↑



## 2) 業績 ②前年比較

事業セグメントの一本化により、全社横断的な施策が奏功。  
売上高・営業利益・経常利益・当期純利益ともに良化し、増収増益。

### 【連結】 前年比較

百万円単位

	前年度	2012年度	前年度差額
売上高	101,947	111,950	+ 10,003 良化↑
営業利益	86	380	+ 294 良化↑
経常利益	93	350	+ 257 良化↑
当期純利益	87	382	+ 295 良化↑

## 2) 業績 ③連結損益計算書(要約)



百万円単位

	【前年度】	【2012年度】	【前年度差】
売上高	101,947	111,950	+10,003
売上原価	93,463	102,854	+9,391
差引売上総利益	8,484	9,096	+612
販管費	8,397	8,715	+318
営業利益	86	380	+294
営業外収益	57	19	△38
営業外費用	51	49	△2
経常利益	93	350	+257
税引き前当期純利益	83	237	+154
法人税等合計及び少数株主利益	△4	△145	△141
当期純利益	87	382	+295
包括利益	92	390	298



## 2) 業績 ④ 連結貸借対照表(要約)

百万円単位

資産の部		
	【前年度】	【2012年度】
現預金	15,857	18,983
売掛金等	13,021	13,486
商品等	89	79
その他	1,061	1,363
流動資産:前年度比3,883増加		
流動資産	30,029	33,912
有形固定	279	310
無形固定	1,923	1,112
投資その他	1,157	1,148
固定資産:前年度比 789減少		
固定資産	3,360	2,571
資産合計	33,389	36,484

負債の部		
	【前年度】	【2012年度】
流動負債:前年度比2,602増加		
流動負債	27,870	30,472
固定負債	1,526	1,671
負債合計	29,396	32,144
純資産の部		
資本金	4,239	4,239
資本剰余金	402	402
利益剰余金	△610	△269
自己株式	△61	△61
他包括利益	△18	△13
少数株主持分	41	43
純資産合計	3,992	4,340
負債純資産合計	33,389	36,484

## 2) 業績 ⑤連結キャッシュ・フロー計算書(要約)



	【前年度】	【2012年度】	【前年度比】 百万円単位
税引き前当期純利益	83	237	+154
減価償却費	1,506	1,261	△245
売上債権の増減	△5,055	△465	+4,590
仕入債務の増減	8,943	3,233	△5,709
その他	785	△322	△390
利息・税金等	△47	△51	△4
営業キャッシュ・フロー	6,214	3,892	△2,322
無形固定資産の取得	△206	△319	△113
その他	△164	△124	9
投資キャッシュ・フロー	△370	△444	△73
財務キャッシュ・フロー	516	△324	△840
キャッシュの増減	6,360	3,126	△3,234





### 3) 中期事業計画(2012~2014年度)の進捗状況

#### 中期事業計画の概要

##### ① インターネットの更なる活用

レジャー・エンタテインメント領域の情報流通とトランザクションがインターネット上にリンク、或いはシフトしていく中で、ぴあのブランド・サービス・プラットフォーム・メディアをインターネット上で磨き上げ、「エンタテインメントといえば“ぴあ”」という時代を創る。

##### ② 経営資源の選択と集中

レジャー・エンタテインメント領域への経営資源配分をより戦略化し、効率化することで、展開中の大小様々な事業・サービスの競争力強化を推進。また、これを目的に、従来2つに分かれていた事業セグメントを変更・統合。

##### ③ アライアンス戦略の推進

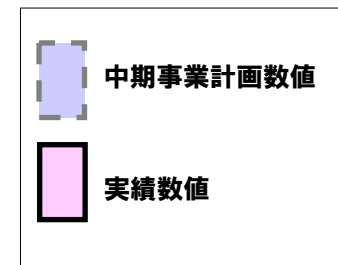
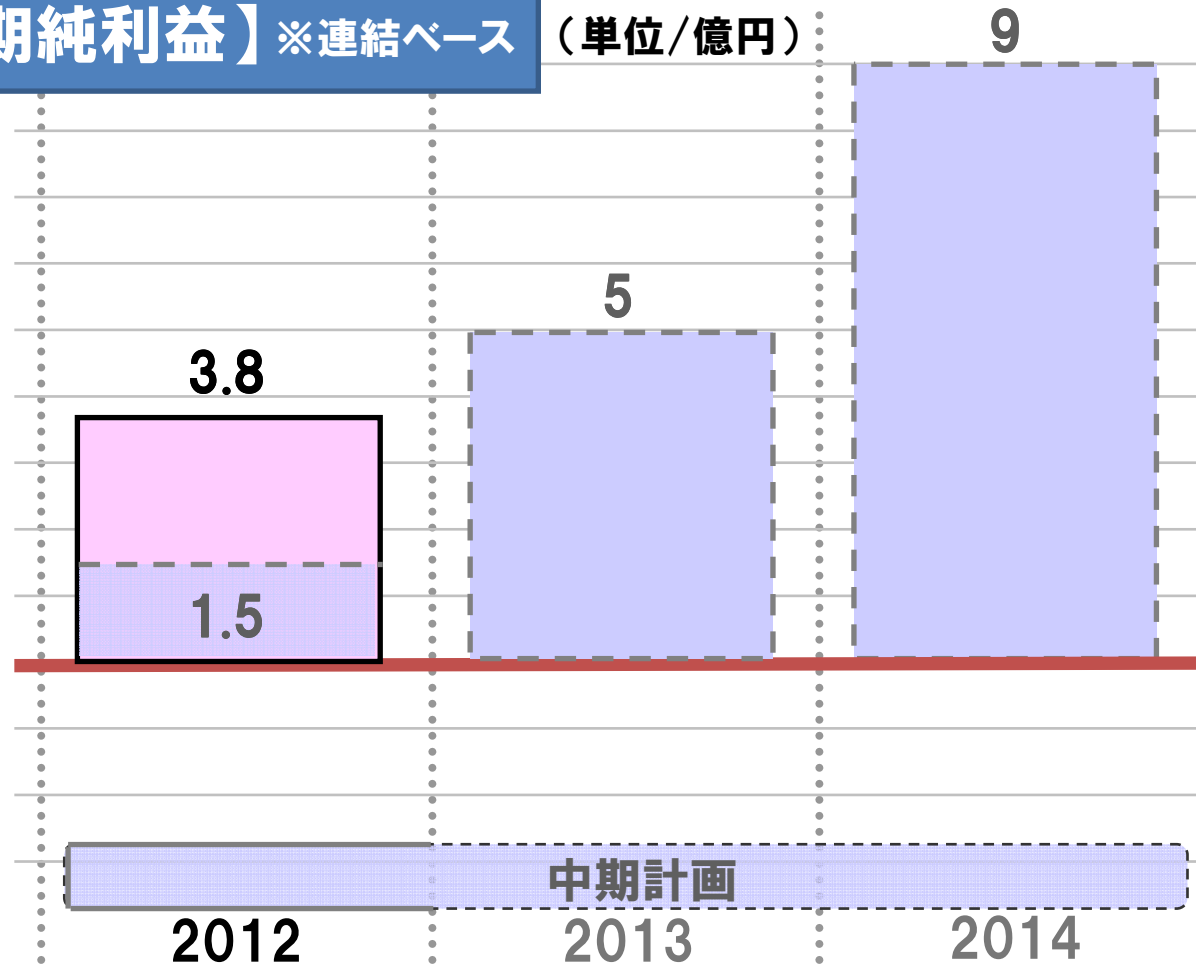
外部の企業・外部のサービスとの連携・アライアンスをこれまで以上に推進し、成長速度を加速。



### 3) 中期事業計画(2012~2014年度)の進捗状況

初年度となる2012年度は大幅達成。  
2014年度の当期純利益の目標9億円。

【当期純利益】※連結ベース (単位/億円)





## 4) 主な取り組み インターネットの更なる活用①-a

チケットECサイト「@チケットぴあ」とメディアコンテンツサイト「@ぴあ」を統合し「チケットぴあ」へと大幅リニューアル。

～メディアとチケット販売の連携により、ぴあの強みを発現～

<http://t.pia.jp/>



**Point**  
チケットエージェント初！  
レコメンド機能を提供



【TOPページ】

**Point**  
特集記事やランキング等  
編集コンテンツを拡充



## 4) 主な取り組み インターネットの更なる活用①-b

レコメンド機能やSNSとの連携により、リニューアル前と比較し、月間平均ユニークユーザー数は前年同期比で約25%増に。

**レビュー**

ももいろクローバーZの公演について感想やコメントを投稿しよう！

現在のレビュー件数：194件

レビュー・コメントを投稿する

レビュー・コメントを見る

**アーティストページ**

**Point**  
レビューサービスを搭載  
公演に対するレビューを掲載。お客様同士の新たなコミュニケーションツールへ

**Point**  
アーティスト情報総合ページへ拡大YouTube、FB、Twitterと連携し、情報量を大幅に拡大

## 4) 主な取り組み インターネットの更なる活用②

最新のデバイスに合わせ、最適なコンテンツ・サービスを提供。

Windows8対応



Windows8向け「ぴあ」映画情報アプリを提供

<http://apps.microsoft.com/windows/ja-JP/app/49b9d8c8-278d-4ebe-b320-1d81ad07ff36>

チラシをパラパラ眺める感覚で  
映画作品の新たな見せ方を追求

スマートフォン対応

PC版の全サービスが  
利用可能に



「チケットぴあ  
スマートフォンサイト」  
の機能を拡充

<http://s.pia.jp/pia/>



## 4) 主な取り組み インターネットの更なる活用③

「チケットぴあ」WebAPIを利用してぴあのチケット情報を  
20サイト以上に展開。

<http://t2.pia.jp/info/api.html>



投稿動画配信サービス「ニコニコ動画」



地図検索サイト「Mapion(マピオン)」



セットリスト情報の投稿・共有サイト  
「Live Fans(ライブ・ファンズ)」



イベント情報共有サイト「イベントカル」



カルチャーニュースサイト「CINRA.NET(シンラネット)」



地域ビジネス&カルチャーニュース配信サイト  
「みんなの経済新聞」



韓流エンタメ総合情報サイト「K-fan.me」



システム手帳(カレンダー)アプリ「ジオルテ」

## 4) 主な取り組み 既存事業の盤石化、選択と集中①

### 主催(共催/出資)興行を拡大。



ぴあ創業40周年イベント  
「MUSIC COMPLEX 2012」

<http://t2.pia.jp/feature/music/musiccomplex/index.html>



「マイケル・ジャクソン ザ・イモータル  
ワールドツアー」

<http://mj-t.jp/>



「ツタンカーメン展  
～黄金の秘宝と少年王の真実～」

<http://blog.fujitv.co.jp/kingtut/index.html>

写真:ツタンカーメンの棺形カノボス容器(内蔵が保管されていた器)  
Photographs © Sandro Vannini



「恐竜王国2012」

<http://dino2012.com/>



「神宮外苑花火大会」

<http://www.jinguhanabi.com/>

## 4) 主な取り組み 既存事業の盤石化、選択と集中②

人気アーティスト特集のMOOK本が好調。

ぴあならではの新たな切り口の  
レジャー情報誌が誕生。



<http://piabook.com/shop/g/g9784835621449/> <http://piabook.com/shop/g/g9784835621524/>



<http://piabook.com/shop/g/g9784835621777/> <http://piabook.com/shop/g/g9784835620879/>

「食本」シリーズも販売好調。



<http://piabook.com/shop/g/g9784835621340/> <http://piabook.com/shop/g/g9784835621081/> <http://piabook.com/shop/g/g9784835621555/>



## 4) 主な取り組み 既存事業の盤石化、選択と集中③

### ソリューション・ビジネスを拡大。

～ぴあチケットシステムのASP提供、60ヶ所以上に拡大～

a) Jリーグとのパートナー契約による  
取り組みを拡大。



(ワンタッチパスサービス)



(Jリーグチケット)

<http://jleague-ticket.jp/>

b) プロ野球、サッカーなど各チームに  
チケットシステムをASP提供。



c) クラシック興行主催者への導入を拡大。

読売日本交響楽団

<http://yomikyo.or.jp/>

WEB  
ジャパン・アーツぴあ

<http://ja.pia.jp/>

d) 話題のスポット・施設の運営及びバックヤードを受託。

東京スカイツリー Webチケット

<http://ticket.tokyo-skytree.jp/>

ベネッセアートサイト直島  
Webチケット

<http://www.benesse-artsite.jp/web-ticket.html>





## 4) 主な取り組み アライアンス戦略の推進①

中堅規模のホール・劇場、興行主催者向けチケット販売システム「Gettii」を開発・運営するリンクステーション社（本社・青森）と包括的に業務提携（2012年8月）。ユーザビリティの高い「Gettii」のサービスと、大型ホール・主催者向け票券システムの提供実績を数多く持つ、チケットぴあのノウハウを相互連携させた、「ぴあGettii」を開発。全国のホール・主催者への導入活動を本格的にスタート。票券管理代行からインターネット販売まで、チケット販売に必要な業務をトータルにサポート。

### 主な導入先



世田谷パブリックシアター  
メイン劇場(4月～)

萬狂言(5月～)



とよはし芸術劇場(3月～)

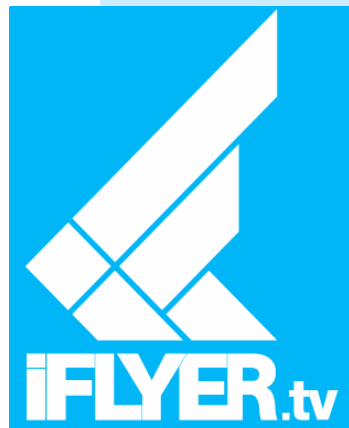
世田谷パブリックシアター  
シアターラム(4月～)



<http://pg.pia.jp/>

## 4) 主な取り組み アライアンス戦略の推進②

クラブイベントなどの個人規模の主催者から、ライブハウスなど中堅規模のホール・劇場まで、興行情報を主催者が自ら簡単に登録・配信できる、全国最大級のポータルサイト「iFLYER」の運営会社、セブン・セブン・ハーツ社と資本・業務提携（2012年9月）。若年層や特定ジャンルのファン層へのアプローチを拡充。ニッチマーケットの取り込みを強化。



<http://iflyer.tv/jp/>

## 4) 主な取り組み CSR活動、その他

### 「PFF (ぴあフィルムフェスティバル) 2012」を開催。

～「映画の新しい才能の発見と育成」をテーマに、  
35年間継続する自主映画の祭典～



PFFスカラシップ最新作  
「恋に至る病」(木村承子監督)  
・2012年10月公開  
・第36回(2012年)香港国際映画祭  
にて「審査員特別賞」受賞

<http://pff.jp/>

### 震災復興支援プロジェクト 「チームスマイル」活動は、 昨年10月に一般社団法人化。



～復興支援活動は“第二段階”へ～

<http://t2.pia.jp/teamsmile/index.jsp>

## [1] 2012年度 業績の概要

- 1) 決算のポイント
- 2) 業績 ①～⑤
- 3) 中期事業計画の進捗状況
- 4) 主な取り組み

インターネットの更なる活用 ①～③

既存事業の盤石化、選択と集中 ①～③

アライアンス戦略の推進 ①②

CSR活動、その他

## [2] 2013年度 業績及び配当予想

## [2] 2013年度 業績及び配当予想



3ヵ年の中期事業計画の二年目。  
連単安定黒字基盤の確立を目指し、再建モードから成長モードへ  
百万円単位

【連結PL】	上期		通期	
	【2012年度】	【2013予想】	【2012年度】	【2013予想】
売上高	52,923	53,000	111,950	110,000
営業利益	▲326	150	380	600
経常利益	▲335	130	350	600
純利益	▲351	20	382	500
1株あたり配当金	—	—	5.00円	5.00円

## 株主還元方針について



ぴあグループは、これまで充実した優待制度を展開する一方、株主の皆様には普通配当を実施できていない期間が続いておりましたが、中期事業計画の進捗と展望を踏まえ、ぴあグループの株主還元方針を定めましたのでお知らせいたします。

### 【還元方針】

中長期の事業及び投資環境等の経営状況を鑑みた上で「配当政策」「自己株式の取得」「株主優待」の3つを軸に展開し、これら3つの総還元性向(還元前の当期純利益に対する割合)は30%を目安とします。

「配当」は、連結での配当性向(当期純利益に対する割合)20%程度を目安とします。

「自己株式の取得」は、株主価値の向上・資本効率の向上などを目的とします。

「株主優待」は、当社事業へのご理解と長期保有の株主様の増加を図ることを目的とします。